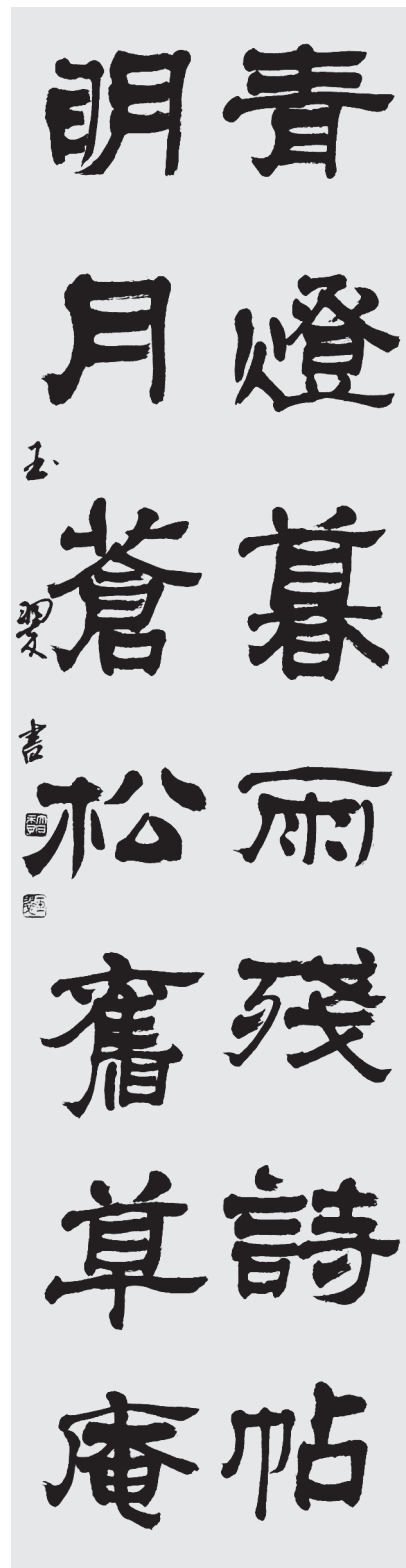
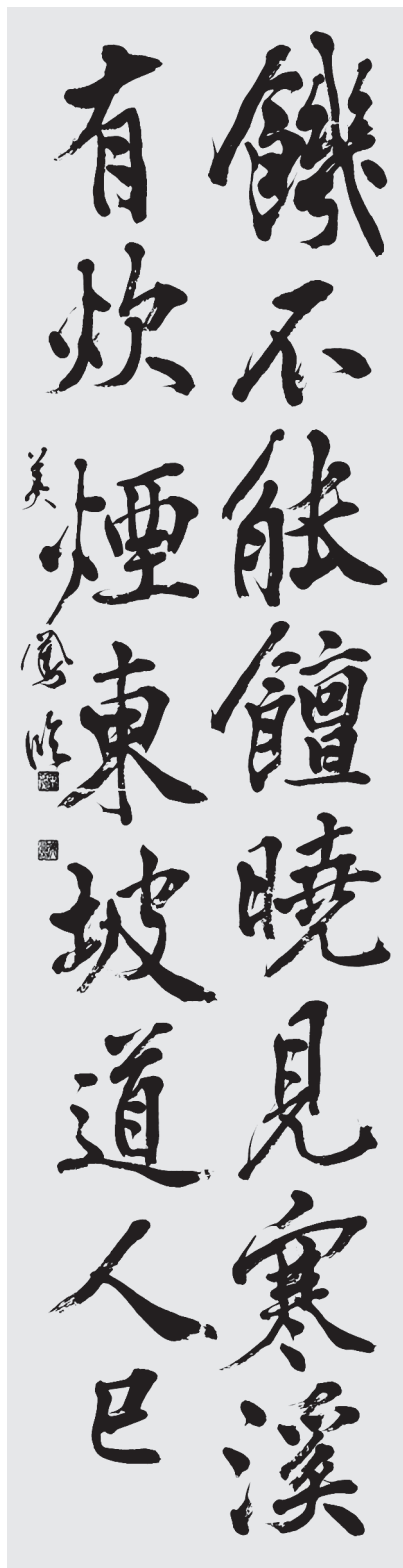
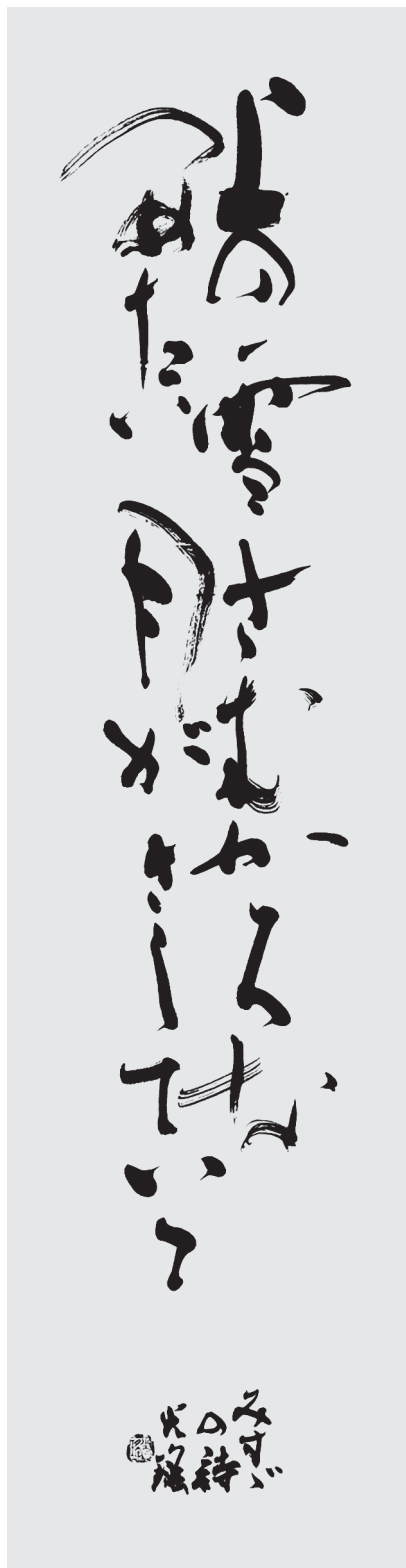




条幅規定

師範 大石 玉翠

無理のない自然な八分
隸で史晨碑を彷彿とさせ
る。左右の行どりや字間
の余白も正確で高い気品
と清澄な趣を感じる正統
派の隸書作品である。字
形も大切であるが、リス
ム感も大切にしたい。

条幅随意(臨書)

成家 木下 美鳳

日頃、濃墨・羊毛筆・
速筆等で線にやや軽さを
感じていたが、今回は抑
揚を効かせた深みのある
線と古典への読解力と永
年の技術力で成家らしい
完成度の高い魅力のある
作品となった。期待大。

条幅随意

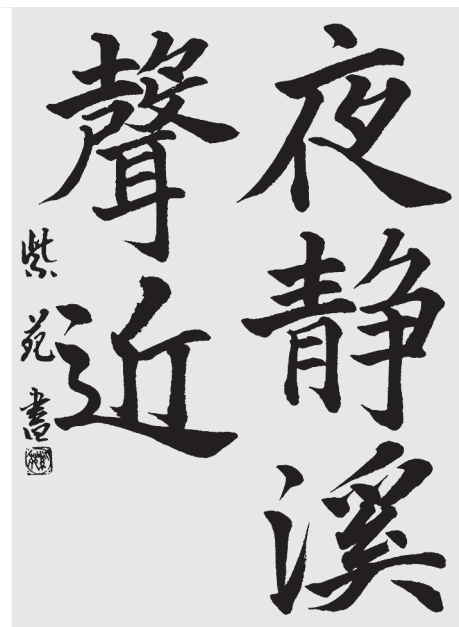
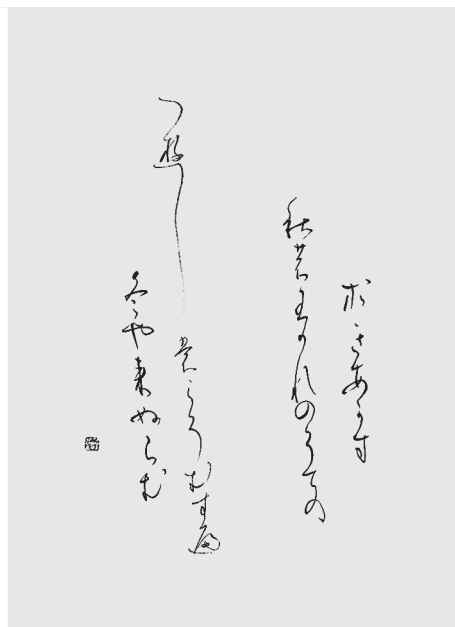
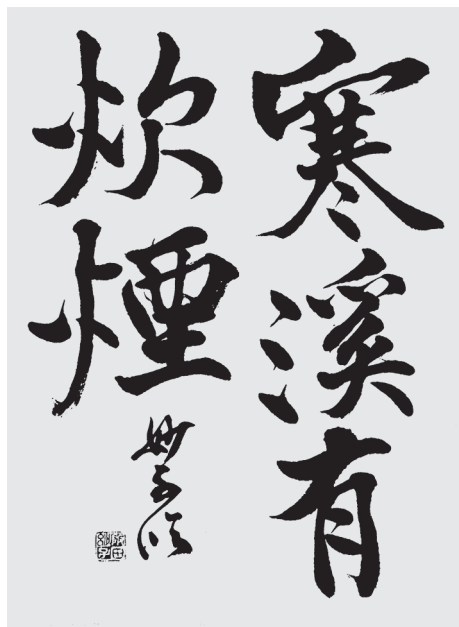
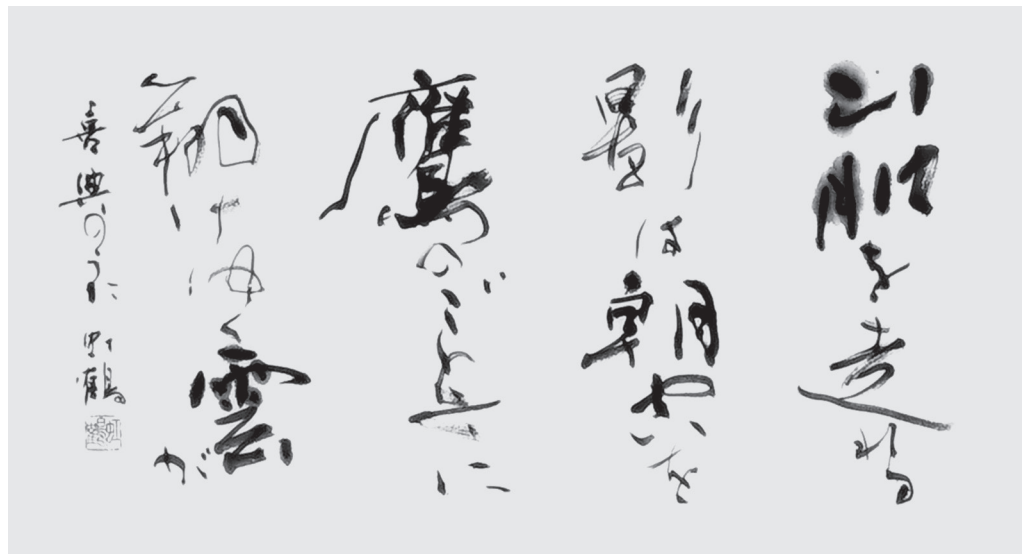
師範 實政 光瑤

新しい形式を模索中で
あろうか。詩情とは違っ
た若さ溢れる存在感のあ
る作品となった。師範代
クラスは手本に頼らず、
常にチャレンジ精神を忘
れず、経験値を高め、感
性豊かな作品を期待する。

半折 ½ 横

師範正 宮本 虹鶴

手本に囚われることなく感性豊かに軽妙な筆致と柔らかな墨色で詩情を表現。久しぶりの宮本ワールドに感動を覚える。日々の喧噪を忘れ、好きな「書」が書ける喜びが感じられる秀作。



半紙規定

準師範 松山 紫苑

永年の研鑽による筆捌きで、無理なく自然に纏めた楷書作品。安定したベクトル感に腕の確かさを感じる。今年は何に挑戦するか。新しい自分発見に挑戦してみよう。

半紙随意

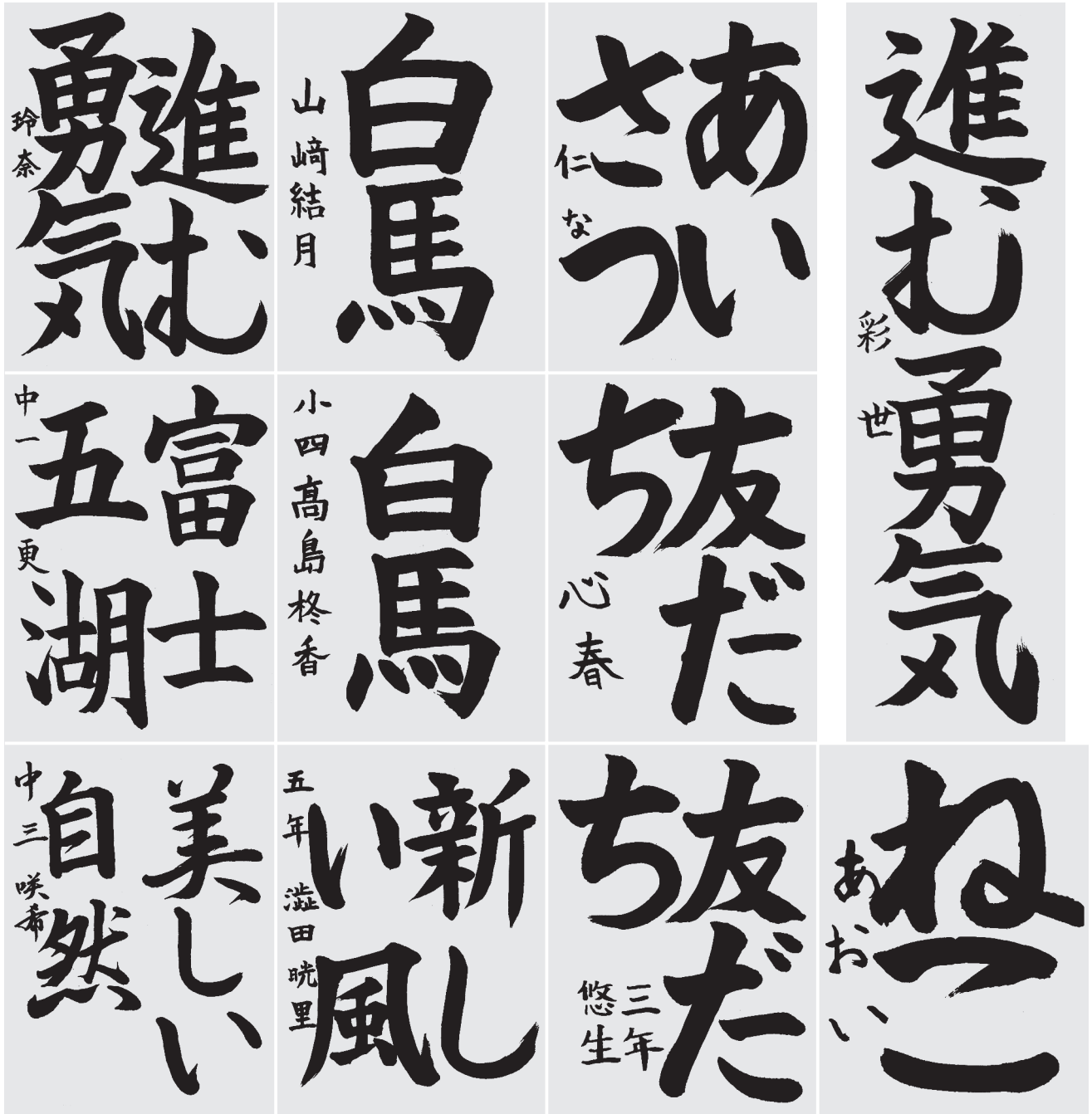
成家 伊良子喜代

藤原行成を彷彿とさせるその筆捌きで、流麗さと躍動的な筆線、優美な容姿も兼ね備え、平安時代の優雅な雰囲気醸し出している。仮名を通して心に響く、日本の美を感じる。

半紙随意(臨書)

師範正 坂田 妙子

深みと抑揚、緩急の変化を効かせた迷いのない線と永年鍛えた確かな構築技術が、作品に存在感を豊かなものになっている。この一本一本の線が人生を語りかけてくるようです。



学生部条幅 (1/4)

小六 準五段 鶴 彩世

紙いっぱいに彩世さんの元気が溢れた伸びやかな作品です。今後は、ハネ、ハライをもう少し丁寧に書くとともに良くなると思います。頑張ってください。

古賀 仁菜 尾崎 心春

小二 準6級 小三 準初段
一字一字、お手本をよく見て、形よく書けましたね。むずかしい平がなもしつかりと練習のできた立派な作品です。

山崎 結月 高島 柊香

小四 五段 小四 準四段
難しい課題でしたが、書き始めから名前まで丁寧に書いています。さらに上の段位を目指してこれからもがんばってください。

前田 玲奈 佐々木 更

小六 準特待生 中一 特待生
難しい課題でしたが、完成度の高い見事な作品です。さすが、準特待生で、最優秀の常連ですね。今後の作品も期待大！

井上あおい 小一 6級

とてもげんきのよい、ねこがとってもじょうずにかけましたね。いっしょにけんめいにおいこのできたさくひんです。

大月 悠生

小三 3級
お手本をよく見て、書き始めから名前までとてもじょうずに書いています。一生けん命にこののできた作品です。

澁田 眺里

小五 準四段
書き始めから名前まで集中力を切らさず、バランス良く、明るく書いています。基本の筆使いがしっかりとできてた作品です。

西村 咲希

中二三 準特待生
お手本を良く観て形良く書いています。今後は、リズムに乗って書くと線に勢いが出ると思います。是非一般部へ挑戦を！

硬筆部最優秀作品

(12月28日締切分)

(坂元紫香先生評)

段級 氏名 坂本 和 十月の初めにぐうちゃんは小さな旅支度をして、いそろろうを卒業してしまつた。出発の日僕は何て言つていいのかわからないままぐうちゃんの前に立っていた。	段級 氏名 石川 陽咲 説明したり考えを述べたりするときに調べた情報を用いると、正確さや説得力を高めることができます。これまでに学んできた情報の用い方をふり返りましょう。	段級 氏名 奥田 紗良 太陽の光が夏に向かつて強くなり、大きな葉のプラタナスの木の下が、とてもよい日かげになるのだ。	段級 氏名 けんじさんは、夕がた、おねえさんと町へかいものにいきました。いとながすくは
段級 氏名 書譜 前略 街は賑わひかりにクリスマス一色となりまゝ。た、如何お過すですか。さく、例年のとおり、我が家でバレーを開きます。子もまた、歌やピアノ演奏を企画して、楽しい一夜を過す。さく、よう。手作りのお菓子や軽いお食事を用意しています。お友だちと一備においでください。お会ひするのを、楽しみにしています。 草々	段級 氏名 吉原 愛真 説明したり考えを述べたりするときに調べた情報を用いると、正確さや説得力を高めることができます。これまでに学んできた情報の用い方をふり返りましょう。	段級 氏名 川端 啓仁 太陽の光が夏に向かつて強くなり、大きな葉のプラタナスの木の下が、とてもよい日かげになるのだ。	段級 氏名 歌を作るのがすきな すみれちゃん、歌を作りました。 太田 愛理
段級 氏名 楠森 沙登 牛は塩が大好き。昔、皇帝を乗せた牛車が玄關に盛った塩の前で止まつて動かなくなつたという中国の故事から、盛塩とは来ては、人を招き寄せるおまじないの意味がある。	段級 氏名 宮林 愛樹 十月の初めにぐうちゃんは小さな旅支度をして、いそろろうを卒業してしまつた。出発の日僕は何て言つていいのかわからないままぐうちゃんの前に立っていた。	段級 氏名 黒岩 佳歩 よりよい学校生活のために、新たにしてみたいことや、解決したい身近な課題を見つけましょう。その中からクラスで一つを選び、議題を決めましょう。	段級 氏名 中村 沙也加 おじいさんは、すっかり元気になり、おばあさんと二人なかよく、幸せに、長生きしました。

段級 氏名 坂本 和 中学 六段 落ち着いたペン運びで、書き始めから名前までしっかりと書いています。ペンを少し軽く握るとさらに良くなると思います。	段級 氏名 石川 陽咲 小六 準特待生 お手本の観察力が見事です。漢字と平仮名のバランスが良く、力のこもった強い線でした。しっかりと書けたすばらしい作品です。	段級 氏名 奥田 紗良 小四 準五段 伸びやかな線、漢字と平仮名のバランスがよく、明るく書けましたね。さすが上位有段者の作品です。今後さらに期待します。	段級 氏名 糸永 直葉 小一 準六級 マスいっぱいにとっても元気よく、ペンをしようずにつかて書けましたね。しっかりと書いた立派な作品です。
段級 氏名 福田 喜久恵 一般 師範 迷いのないペン捌きで、自己のリズムで、流れよく書かれた点が見事。更に抑揚の変化が加わると思っています。	段級 氏名 吉原 愛真 小六 六段 明るく伸びやかな線でも形よく書けています。この調子で「特待生」を目指して、中学生になっても頑張ってください。	段級 氏名 川端 啓仁 小四 初段 一字一字お手本をよく見て一生懸命に書けた作品です。今後は、ペンで書くことにも挑戦しましょう。期待しています。	段級 氏名 太田 愛理 小二 準一級 一字一字お手本をよく見て形よく、しっかりと書いています。ペンの使い方も、とてもようずです。名前まで見事な作品です。
段級 氏名 楠森 沙登 一般 準師範 文字の大小変化が自然で、平仮名の流れが美しく、明るい作品です。今後は、行の中心や字間を意識して書いて下さい。	段級 氏名 宮林 愛樹 中学 特待生 お手本と見間違ふほど、細部まで観察力が見事です。さすが「特待生」ですね。今後は、一般部へ挑戦しましょう。期待大です。	段級 氏名 黒岩 佳歩 小五 準六段 書き始めから名前まで集中力を切らず、ペンを上手に使用して、伸びやかに書けています。さすが上位有段者の作品です。	段級 氏名 中村 沙也加 小三 3級 ペンを上手に使用して、書き始めから名前まで、お手本をよく見て形よく書けています。この調子でこれからもがんばってください。